

所沢市立教育センター「所報」

けやきだん

授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう

所沢市の教育の理念

みんなが持っている三つの“宝”を
掘り起こして大きく育てます

心身のたくましさ
未来を拓く知恵
ふるさと所沢を愛する心

◆ 30年度研修会がスタートします！ ◆



「授業が変わり、学校を変えて、子どもを伸ばそう」(画)に応じた指導・支援で子どもを伸ばそう

平成30年度所沢市立教育センター研修会

所沢市立教育センター 〒359-1188 所沢市けやき台2-4-2
(TEL:0823-2596 FAX:0823-2595 E-mail: sds@shikyoum.s.s.u.t.ac.jp)

申し込みはホームページから

●教科等指導力向上研修

◎外国語活動
教科化に向けた研修会
日時 5月15日(火)15:00
会場 教育センター

◎不登校予防研修会
日時 6月1日(金)15:00
6月15日(金)15:00
会場 教育センター

★初任者研修
施設体験研修説明会
日時 6月5日(火)15:00
会場 教育センター

★道徳教育推進のための研修会
日時 6月6日(水)15:00
会場 教育センター

★学級活動
スキルアップ研修会
日時 6月7日(木)15:00
会場 教育センター

★小学校プログラミング教育研修会
日時 6月26日(火)15:00
会場 教育センター

◎人権教育研修会
日時 6月27日(水)15:00
会場 教育センター

平成30年度の研修案内を、指導主事が各学校にお届けします。新学習指導要領の移行期であることを踏まえ、様々な教育課題に対応した研修会を本年度も用意しました。

文部科学省の調査官や、大学教授等、講師陣も大変充実しております。本センターの研修会を積極的に御活用いただき、各校での教育活動に活かしてください。詳細は、お手元に届きます研修案内を御覧ください。

申込みについては、「所沢市教育ネットワーク校務ホームページ」よりお願いします。校長先生の御確認の上、教頭先生をとおしてお申し込みください。多くの皆さんの参加をお待ちしております。

5～6月研修会のお知らせ

◎は、1校1名以上の参加をお願いします。
★は、対象者は全員参加をお願いします。

研修会名	内容等	日時	会場
★2年次教員研修 (第1回研修会)	*研修内容説明、講義、担当指導主事との打合せ *「児童生徒一人一人を大切にできる学級経営」について	5月24日(木) 15:30	教育センター
★研究員合同研修会 ～主体的・対話的で深い学びのための研修会～ (研究員開講式)	*主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善 指導者 十文字学園女子大学教授 富山 哲也 *研究員の開講式の後にいきます。研究員対象ですが、 <u>その他の方にも参加いただけます。</u>	5月25日(金) 15:20 *研究員開講式は14:00	教育センター
◎不登校予防研修会	①不登校予防における教育相談の役割について 指導者 文教大学教授 会沢 信彦 ②組織的な不登校支援の推進について 指導者 早稲田大学教授 嶋田 洋徳	①6月 1日(金) 15:00 *教育相談主任等1名は参加 ②6月15日(金) 15:00 *管理職1名は参加	教育センター
★初任者研修 施設体験研修説明会	*異校種施設(保育園)体験研修についての説明、 心構え、打合せ	6月 5日(火) 15:00	教育センター
道徳教育推進のための 研修会	*道徳教育推進教師を中心に学校組織全体で道徳教育の 推進を図るための研修 指導者 西部教育事務所指導主事 後藤 輝明	6月 6日(水) 15:00	教育センター
学級活動 スキルアップ研修会	*特別活動の特質と意義を学び、望ましい集団活動を 育成するための研修 指導者 国立教育政策所教育課程研究センター 教育課程調査官 安部恭子	6月 7日(木) 15:00	教育センター
小学校プログラミング 教育研修会	*小学校プログラミング教育について理解を深め、 必修化に備える研修 指導者 特定非営利活動法人 みんなのコード 指導者養成主任講師 竹谷正明	6月26日(火) 15:00	教育センター
◎人権教育研修会	*人権問題に係る認識を深め、学校教育の中で人権 教育を進めていくための研修 指導者 オフィスピュア 男女共同参画政策アドバイザー 高崎恵	6月27日(水) 15:00	教育センター

4月の研修会より

《転入教職員研修会》

4月2日（月）、今年度、他市町から所沢市に異動してきた教職員を対象に、に教育センターにて研修会を行いました。所沢市の教育の基本理念、教育センターの研修会や「研修・研究員の制度」について紹介をしました。

さらに、教育相談室との関わりや「教育ネットワーク」についても、今後すぐに活用できるようにするための説明も行いました。

新年度初日ではありましたが、疲れも見せず、メモをとりながら熱心臨む姿が多く見られました。先生方の今後の活躍を大いに期待しています。

所沢市の教育の基本理念

みんなが持っている三つの「宝」を振り起こして大きく育てます

- 1 心身のたくましさ
- 2 未来を拓く知恵
- 3 ふるさと所沢を愛する心



～参加者の感想から～

- 所沢市の教育理念や研修制度、教育相談やICTの支援について具体的に理解できてよかった。
- 他市から異動して何もわからない時に研修会で学べて良かった。

《キャリア教育研修会》

ミドルリーダー研修員開講式に続いて、法政大学の児美川孝一郎教授をお招きして「キャリア教育研修会」を開催しました。新学習指導要領で明確な位置づけを求められている「キャリア教育」について、基本的な事から学校での具体的な取組、教師の役割等、多岐にわたる内容となりました。



～参加者の感想から～

- キャリア教育について自分自身の誤解を改めることができた。
- 日頃の教育活動の中にもキャリア教育を意識して取り入れることができることを確認できた。

新学習指導要領実施に向けて

「特別の教科 道徳（道徳科）」の評価について

4月から小学校において「特別の教科 道徳（道徳科）」の学習がスタートしました。考え議論する道徳への授業改善、教科書の効果的な活用、道徳科の特質に応じた評価、指導計画の充実等、各学校で実践していただいていることと思います。中学校も来年度から「特別の教科 道徳（道徳科）」となります。

多くの方からお問い合わせいただくのは“評価”のことです。改訂後の学習指導要領では「児童（生徒）の学習状況や道徳性に係る成長の様子を継続的に把握し、指導に生かすよう努める必要がある。ただし、数値などによる評価は行わないものとする。」と示されています。つまり、「学習状況や道徳性に係る成長の様子」を「数値などではなく」評価するということです。そこで、今回は道徳科の評価についてもう少し詳しく取り上げたいと思います。

【基本的な方向性】

- 数値による評価ではなく、**記述式**とすること
- 個々の内容項目ごとではなく**、大きくくりなまとまりを踏まえた評価とすること
- 他の児童生徒との比較による評価ではなく、**児童生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価**として行うこと
- 学習活動において児童生徒がより**多面的・多角的な見方へと発展しているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているか**といった点を重視すること
- 調査書に記載せず、入学者選抜の合否判定に活用することのないように**すること



今後道徳科の“評価”について伝えてまいりたいと思います。

尚、**6月6日（水）**は「**道徳教育推進のための研修会**」を行います。西部教育事務所教育支援担当指導主事 後藤輝明先生をお招きし、**道徳科の評価を中心に**御指導いただきます。

道徳主任、道徳教育推進教師の他、評価について詳しく知りたい方は是非御参加ください。